

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		疾病論Ⅲ(脳神経・運動器)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員		佐藤 通洋	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
骨・筋運動領域での疾患では骨折・椎間板ヘルニア・リウマチ・脊髄損傷などによる運動障害や機能障害を学ぶ。脳神経の領域での疾患では、脳血管障害や難病について学ぶ							
演習参加状況、レポート課題提出状況、小テスト、並びに筆記試験で総合的に評価する							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門分野Ⅰ解剖生理学 専門基礎分野4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 専門分野10 成人看護学 運動器 医学書院							
《授業外における学習方法》							
インターネットや他業者の教科書参照							
《履修に当たっての留意点》							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	1脳神経系について説明できる		系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	脳腫瘍 1疾病の概念 ①転移性脳腫瘍 ②原発性脳腫瘍				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	1脳神経系について説明できる		系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	2 検査と治療 CT・MRI 手術・ガンマーナイフ				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	2 高血圧性脳内出血について説明できる		系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 疾病の概念 ①発生機序 ②分類				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	2 高血圧性脳内出血について説明できる		系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	2. 診断と治療 ①症状－高血圧 ・片麻痺・血腫増大 ②検査と治療 開頭血腫除去・吸引術 1)脳室ドレナージを行う 2)頭蓋内圧コントロール				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	くも膜下出血について説明できる		系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 疾病の概念 ①発生機序 ②分類 2. 診断と治療 1)症状－頭痛 2)検査と治療－血管撮影検査・腰椎 解頭ネッククリッピング術、コイル塞栓術 正常水頭圧－腹腔シャント術				

授業の方法				使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーキンソン病について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	①疾病の概念 1)病理 2. 診断と治療 1)症状－四大症状(振戦・筋萎縮・寡動 無動・姿勢反射障害) 2)検査と診断 MIBG 心筋シンチグラフィ 3)治療 薬物療法		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	アルツハイマー病について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	1. 疾病の概念 1) 定義 2)発生の機序		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	アルツハイマー病について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	2. 診断と治療1)臨床症状－中核症状、周辺症状 2)診断基準と検査－MRI、脳血流シンチグラフィ 3)治療－薬物療法、非薬物療法		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ、骨筋肉系(骨粗鬆症)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	骨粗鬆症 ①疾病の概念 1)骨粗鬆症とは 2)分類 3)病態 (1)脆弱性骨折 (2)骨密度 2 診断と治療 1)診断 2)治療		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ、骨筋肉系(大腿部頸部骨折)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	大腿骨頸部骨折 ①疾病の概念 1)大腿部頸部骨折とは 2)分類 2診断と治療 ①診断②治療 (1)保存療法 (②)手術療法 (ガンマナイール法・エンダー釘固定)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ、骨筋肉系(大腿部頸部骨折)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	2 診断と治療 ①診断②治療 (1)保存療法 (②)手術療法 (ガンマナイール法・エンダー釘固定)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰椎圧迫骨折について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	腰椎圧迫骨折 ①疾病の概念 1)発生機序 2)分類 3)病態の変化		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰椎圧迫骨折について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	腰椎圧迫骨折 症状・診断・治療(1)症状－円背、偽関節 (2)診断(3)治療		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折について説明することができる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	1疾病の概念 1)定義 2)分類 ①病的骨折・脆弱骨折		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	骨折について説明することができる	系統看護学講座 専門基礎分野Ⅰ 解剖生理学 4 病理学 専門分野7 成人看護学 脳・神経 10成人看護	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	2. 症状・診断・合併症・治療 1)症状2)診断3)合併症4)治療		